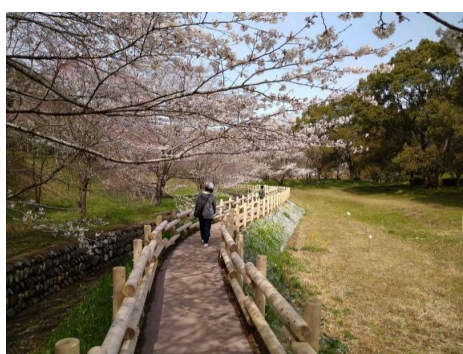


1 森林等の緑の機能の活用

項目	担当課	令和3年度実績		評価及び今後の取組み	
		項目	計画値		実績値
(1) 森林・竹林の維持管理と有効活用	環境共生課 健康づくり推進課 農業政策課森づくり推進室	【新規】立田山憩の森バリアフリー遊歩道整備 (写真16)	600m	652m	・市民の環境教育や野外レクリエーションの場として、金峰山や立田山、雁回山の森林は適切に維持管理され、活用されている。 ・立田山憩の森では、緑化フェアに合わせて、バリアフリー歩道の整備やICTの活用などが行われ、森に親しむ環境の整備は計画どおり進んでいる。
		【新規】立田山憩の森において健康アプリの活用	50回	222回	
		金峰山管理（協議会事務）業務	3,459千円	2,886千円	
		九州自然歩道管理（金峰山周辺において地元団体に清掃やパトロールを委託）	20回	24回	
		【新規】雁回山管理業務（草刈、施設修繕、協議会事務等）	20,665千円	11,755千円	
(2) 市民農園等の有効活用	農業政策課	市民農園や観光農園等の利用促進のための情報発信 (写真17)	4回	4回	・市民が農業にふれあい、理解を深める場となる市民農園や観光農園の利用の推進のため、HP等で情報発信を行っている。今後も引き続き情報発信を行っていく。
(3) 緑の適切な維持管理と活用	道路保全課 （旧道路整備課） 各施設所管課 公園課	【新規】道路ふれあい美化ボランティア（道路の草刈りや清掃などを行ってもらう地元団体や企業などの団体）登録団体。(写真18)	前年以上 (70団体)	117団体	・既存の緑について、精神的充足、景観形成、緑陰の提供などの多様な機能が効果的に発揮されるよう街路樹や公共施設において、ボランティア制度を活用した適切な維持管理を行っている。予算の不足により樹木維持管理本数が減っている事例もあった。今後も、各区・各施設の除草や選定などの維持管理手法や、グリーンインフラとしての活用の検討を含めて、引き続き適切な維持管理を行っていく。 ※緑化フェアの取り組みとして、熊本城倒木を活用し、作業台、小物、木製おりの製作を行った。
		・中央区大江交流室の樹木維持管理（剪定）。	35本	16本	
		・南区役所庁舎周辺樹木草地の維持管理。	640千円	583千円	
		・東区役所および秋津・託麻・東部まちづくりセンターの樹木剪定面積	500㎡	500㎡	
		・【新規】発生木材の再資源化	実施	実施 ※	



(写真16) 立田山憩の森バリアフリー歩道



(写真17) 市民農園



(写真18) 道路ふれあい美化ボランティア作業状況



2 都市公園の魅力の向上による身近な緑の活用

項目	担当課	令和3年度実績			評価及び今後の取組み
		項目	計画値	実績値	
(1)公園の特性に応じた活用の推進	熊本城総合事務所 スポーツ振興課 動植物園 公園課 文化財課	・「熊本城みどり保存管理計画」策定業務★			<ul style="list-style-type: none"> <li>熊本城公園においてはみどり保存管理計画の策定や場内危険木撤去等を行い計画どおり進んでいる。今後も引き続き計画的に進めていく。</li> <li>都市基幹公園(総合公園、運動公園)や広域公園は、自然とのふれあいや総合的なレクリエーションなどの緑の拠点となっており、イベント等を多数行い活用している。今後も引き続き公園活用の増進の取組をおこなっていく。</li> <li>特殊公園(歴史公園等)は、史跡等の文化財の公開等、歴史文化資源を活かした公園であり、清掃・除草・樹木剪定等で適切な管理と活用を行っている。今後も引き続き、適切な維持管理を行っていく。</li> </ul>
		・熊本城内の危険木撤去★(写真19)	62本	62本	
		・【新規】江津湖における指定管理者開催する自主事業イベント数	13回	11回	
		・動植物園マスタープランに掲げる施設整備	673,096千円	628,686千円	
		・歴史公園(北岡自然公園他5公園)の公園維持管理(清掃・除草・樹木剪定等)	13,879千円	13,925千円	
(2)既存公園の有効活用	健康づくり推進課 公園課	・公園にある施設の更新(改修)(写真20)	173公園	190公園	<ul style="list-style-type: none"> <li>誰もが何度も利用したくなる公園となるよう、市民や事業者と協働し、公園施設の更新やアプリの登録など新たな取組も含めて計画どおり進んでいる。今後も引き続き計画どおり行っていく。</li> </ul>
		・【新規】水前寺江津湖公園の熊本健康アプリへの登録	1公園	1公園	
(3)官民連携による公園の魅力の向上	公園課	・【新規】公募設置管理制度(Park-PFI)の導入に向けた検討(サウンディング等)	2公園	2公園	<ul style="list-style-type: none"> <li>いつでも誰もが安全・快適に公平で、楽しい利用ができるよう、管理運営の充実や、地域住民や民間企業等の民間活力を導入した公園づくりの推進のため、Park-PFIの導入や指定管理者制度導入公園の取組みなどを行っており計画どおり進んでいる。今後も引き続き計画どおり行っていく。</li> <li>公園の利用方法や管理、整備方針について、新たな取組み(公園地域パートナー事業など)を推進している。今後も引き続き取組の推進を行っていく。</li> </ul>
		・指定管理者制度(主に民間の指定管理者が主体的に公の施設の管理を行う制度)を取り入れる公園	1公園	1公園	
		・公園地域パートナー事業(熊本市と自治会等の地元団体が委託業務契約を交わし、公園の草刈りなどを行う事業)の公園(写真21)	26公園	26公園	
		・【新規】公園の新設に伴い行う地元とのワークショップ	1公園	1公園	
(4)熊本地震を踏まえた災害に役立つ公園づくり	危機管理防災総室 公園課 消防局警防課 健康福祉政策課	・防災倉庫内の棚卸し★	1回	1回	<ul style="list-style-type: none"> <li>災害時の避難場所や資材の集積所、仮設住宅の用地等としての活用など災害時に役立つ公園の機能確保のため、棚卸しや点検管理を定期的に行っている。今後も引き続き定期的な管理を行っていく。</li> </ul>
		・防災倉庫の点検・管理★(写真22)	10箇所	10箇所	
		・耐震性貯水槽の管理★	1,000千円	721千円	
(5)公園の新たな取組の検討	公園課	・【新規】協議会制度(都市公園法第17条の2)の検討	検討	検討	<ul style="list-style-type: none"> <li>新たな公民連携手法として都市公園法第17条の2に基づく公園協議会制度の導入について検討を行う。</li> <li>※協議事項(例)…地域の賑わい創出のためのイベント実施に向けた調整や、都市公園ごとのローカルルール作り など</li> </ul>

★……緑化重点地区で主に取組む事業



(写真19) 熊本城樹木維持管理(危険木)



(写真20) 公園施設の更新(八王子中央公園)



(写真21) 公園地域パートナー事業作業状況

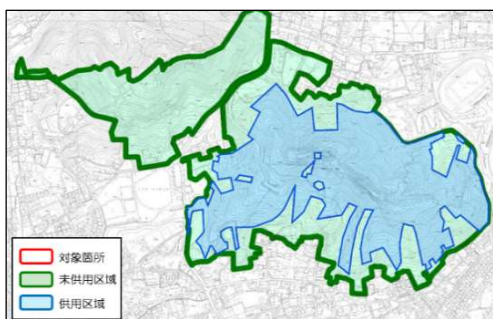


(写真22) 都市公園内の防災倉庫

3 特色を生かした緑地の活用

項目	担当課	令和3年度実績			評価及び今後の取組み
		項目	計画値	実績値	
(1)自然環境を保全・活用した都市緑地の整備	公園課	・小江山緑地遊歩道整備(東屋新設)(図3、写真23)	1基	1基	<ul style="list-style-type: none"> <li>市街地及びその周辺に残る良好な緑地の保全として小江山緑地遊歩道整備は計画どおり進んでいる。R4年度は遊歩道整備を予定。</li> <li>白川左岸緑地で夜市を開催するなどの新たな取組み取組もあり、河川敷等の活用を推進している。今後も引き続き取組取組の検討を推進していく。</li> </ul>
		・白川左岸緑地(緑の区間)の有効活用に向けた取組★(写真24)	4回	6回	

★……緑化重点地区で主に取組む事業



(図3) 神園山小江山緑地



(写真23) 神園山小江山緑地 遊歩道:現況



(写真24) 白川左岸緑地:白川夜市の開催状況